

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	法政大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ハウセイダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F113310103484
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	東京都
	大学等名1(代表大学等)学校種別	私立大学
	科目名	キャリア体験事前指導・キャリア体験学習(ABコース)
	学部・研究科等名	キャリアデザイン学部
	担当教職員名・役職	酒井理・教授、中野貴之・教授
	受講者数実績年度	令和4年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	45
	受入企業等数	7
	受入企業等名	サービス業・製造業等
	産学協議会の整理上の類型	1.令和4年度実績につき分類未適用
	キャリア形成支援活動の分類	6.低学年(大学1年次～2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 10.中小企業でのキャリア形成支援活動 5.他県をまたぐ広域でのキャリア形成支援活動
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	業務への従事としては制作、検品、事務等の補助及び、会議への参加等。課題の解決としてはグループワークによる事例研究等。
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	5.当該キャリア形成支援活動は、選択必修科目として実施している 7.当該キャリア形成支援活動は、授業期間中に実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している 3.当該キャリア形成支援活動は、専門教育科目として実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部2年 大学 学部3年 大学 学部4年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	大学 4単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	秋学期に経験の振り返りを行うため、夏季休業中(秋学期開始前まで)に行うことが条件。ただし長期インターンシップを行う学生は、授業期間中も継続する。

項目	確認事項	届出内容
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている 4.学生に対して、正規の教育課程としてのキャリア形成支援活動の実施目的や期待する教育的効果の理解を促している 5.その他
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	インターンシップの現状・仕事や労働条件に関する解説、インターンシップ先開拓スキルの向上支援など。
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	3.その他
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	インターンシップ先開拓の進捗管理を定期的に行う。インターンシップ中やその後も、受講生からの連絡や企業による終了報告書により状況をフォローする。
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	事前指導は、働くことをしっかり考えるグループワークと、体験に臨む意識と考え方を整理するため、一人15分の個別面談を行う。企業との事前面談について報告書を踏まえて確認する。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	事後は経験の振り返りを目的に一人15分の面談を行う。学生が話すのではなく、経験を掘り下げるための教員との問答形式でなぜそうしたか、なぜそう考えたか、自分の行動を掘り下げる。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	インターンシップ先の開拓・準備状況について、定期的な進捗管理を行っている。その結果を踏まえて、個別に面談や支援を行う。夏休み中も必要に応じて受講生とメールのやりとりを行う。
	要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。
4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み		1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている 2.社会で求められる汎用的能力等を客観的に測定するためのテストを用いて、キャリア形成支援活動の実施前後で回答を求めている
4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み		
4-3.上記回答内容に関する詳細		インターンシップの事前には、仕事の意識に関してレポートを提出させる。インターンシップの事後には経験を振り返り、自らの考えをレポートにまとめる。年4回(事前授業開始前、事前授業開始後[インターンシップ開始前]、事後授業開始時[インターンシップ実施後]、事後授業終了時)、教員が作成した独自の測定項目を使って、学生の態度・意識を測定する。

項目	確認事項	届出内容
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	同じ企業にて(企業側の事情を踏まえ)、連続・断続的な5日以上の期間を確保している。
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	同じ企業にて(企業側の事情を踏まえ)、連続・断続的な5日以上期間を確保している。
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	1.企業や産業界にとっての意義やメリット、必要な成果等を考慮し、企業と協働してプログラムを設計している 3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている 4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	どのような受け入れをしてくれるのか、どのような就業体験を学生ができるのかを事前に打ち合わせる。大学がどのようにプログラムを組み立てているのかを企業に説明し、プログラムの全体像を共有する。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	<ul style="list-style-type: none"> ●酒井教授・春学期 https://syllabus.hosei.ac.jp/web/preview.php?no_id=2218183&nendo=2022&gakubu_id=%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E5%AD%A6%E9%83%A8&gakubueng=AM&t_mode=pc ●酒井教授・秋学期 https://syllabus.hosei.ac.jp/web/preview.php?no_id=2218188&nendo=2022&gakubu_id=%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E5%AD%A6%E9%83%A8&gakubueng=AM&t_mode=pc ●中野教授・春学期 https://syllabus.hosei.ac.jp/web/preview.php?no_id=2218182&nendo=2022&gakubu_id=%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E5%AD%A6%E9%83%A8&gakubueng=AM&t_mode=pc ●中野教授・秋学期 https://syllabus.hosei.ac.jp/web/preview.php?no_id=2218187&nendo=2022&gakubu_id=%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%87%E3%82%B6%E3%82%A4%E3%83%B3%E5%AD%A6%E9%83%A8&gakubueng=AM&t_mode=pc
問い合わせ先	大学等名	法政大学
	担当部署名	学務部学部事務課
	担当者役職名	主任
	担当者氏名	齋藤 寿宜
	電話番号	03-3264-9341
	メールアドレス	icareer@ml.hosei.ac.jp